

会 告 (I)

昭和 33 年度秋季 (第 56 回) 講演大会御案内

昭和 33 年 8 月 1 日

日本鉄鋼協会会長 塩 沢 正 一

会 員 各 位

本会は来る 10 月 17 日 (金) 18 日 (土) 19 日 (日) の 3 日間名古屋市において第 56 回講演大会を、また日本金属学会と連合で 17 日午後 3 時より特別講演会、同 6 時より懇親会、20 日 (月) 名古屋地方の見学会を開催致します。御出席の方は下記要領を御覧の上御申込下さい。

申込締切期日 9 月 15 日 (火) (厳守)

大会出席費 200 円

会 場 学術講演会 および特別講演会 名古屋大学工学部 (名古屋市千種区不老町)
懇親会 丸栄ホテル (名古屋市中区栄町)

日 程 10 月 17 日 (金) 午前 9 時 30 分より講演会、午後 3 時より特別講演会、午後 6 時より懇親会
10 月 18 日 (土) 午前 9 時より講演会
10 月 19 日 (日) 午前 9 時より講演会
10 月 20 日 (月) 見学会

出席申込 別紙申込書に記載事項を御記入の上出席費 (200 円) 懇親会費 (500 円出席希望者のみ) 見学費 (300 円希望者のみ) をそえ (現金、振替または小為替) 協会 (本部) までお送り下さい。出席費、懇親会費、見学費は整理の都合上御欠席の場合も返却いたしません。(振替で送金の場合は時日を要しますので早目に御申込下さい) 受付と同時に送りする出席票は会期中終始御持参下さい。

集 合 出席会員は本会制定の会員章 (まだお持ちにならない方は当日受付でお求め下さい) を御着用の上 10 月 17 日午前 9 時迄に本会講演大会会場へ御集合下さい。

懇親会 会場の都合がありますから御出席の方は必ず予め御申込下さい。

見 学 別表見学工場案内を御覧の上御申込下さい。申込と同時に見学費 (バス代) を頂きます。見学は出来る限りバスを利用いたし第 7 班は大府一名古屋間のお帰りの切符、第 8～10 班はそれぞれの駅までの往復の切符を予め現地委員のもとで準備しておき前日迄に見学申込者にお渡し致します。見学費の送金のない見学申込は無効といたします。各班とも定員がありますので申込多数の場合は抽せんによつて見学者を決定いたします。抽せんにもれた方は第 2 第 3 希望班…にお回り願わねばなりませんので必ず希望順位を御記入下さい。締切後および見学当日の御申込には応じられませんので御承知願います。

旅館予約 講演会会期中における旅館御利用の方は次の各項御承知の上名古屋市実用旅館連盟宛直接申込下さい。

1. 旅館予約申込書 (別添) に予約金 500 円を添えて 9 月 10 日までに下記へお申込下さい。
名古屋市中村区広小路西通り 3 の 9 シナ忠内 電 (54) 1371～3 名古屋市実用旅館連盟
2. 旅館配宿通知ならびに予約金領収証は名古屋市実用旅館連盟より直接お送りします。
3. 級 別
A: 2200 円 B: 1800 円 C: 1500 円 D: 1200 円 E: 1000 円 F: 900 円
1 泊 2 食付税金サービス料を含む。
4. 宿泊 3 日前までの宿泊取消申込到着分には予約金を御返却しますが、それ以後の分には予約金の返却は致しません。
5. 都合によりほぼ下記の如く相宿を願わねばなりません。御承知願います。
A B 級 { 8 畳間 2 名 C D 級 { 8 畳間 3 名 E F 級 { 8 畳間 4 名
 { 6 畳間 2 名 { 6 畳間 2 名 { 6 畳間 3 名
6. 夕食等あらかじめ御取消の場合は各旅館において相当額差引させていただきます。

見学会社工場 (10月20日)

班	定員	見学時間	会社工場名	所在地	業務内容	集合場所及時間
1	50 (両会計)	9:30~12:00 (昼食) 13:00~14:00 14:15~14:45	工業技術院名古屋工業 技術試験所 *神戸製鋼所名古屋工場 大隈鉄工所	北区平手町 北区金城町 北区辻町	ダイカスト軽合金鋳物鑄鉄 紡績機械, 工作機械, その 他諸機械	9:00 栄町 テレビ塔前広 場に集合
2	30 (両会計)	9:30~11:30 (昼食) 13:00~14:00 14:15~16:00	日本陶器 専売公社名古屋工場 三菱電機	西区則武町 東区矢田町 東区矢田町	陶器類, 研削砥石類 煙草製造 電気機械一般家庭電気機械	9:00 栄町 テレビ塔前広 場に集合
3	30 (両会計)	9:30~12:00 (昼食) 13:00~14:15 14:30~15:30	新三菱重工名古屋製作所 名古屋航空機製作所 矢作製鉄 東亜合成化学工業	港区大江町 港区昭和町 港区昭和町	産業機械車輛, 自動車, 航空機 鉄鉄, 鑄物, 化学肥料 化学肥料, 化学薬品	9:00 栄町 テレビ塔前広 場に集合
4	50 (両会計)	9:30~12:30 (昼食) 13:00~14:80	*住友金属工業名古屋 伸銅所 名港火力発電所	港区千年 港区一州	銅および軽合金	9:00 栄町 テレビ塔前広 場に集合
5	50 (両会計)	9:20~10:30 10:45~13:00 (昼食) 13:30~15:00	日本車輛 *日本碍子 *東海電極	熱田区三本松 瑞穂区堀田 昭和区堀江町	各種鉄道車輛, 車輛部品 電機品, 鑄鋼品 各種碍子, 耐酸機器 電極一般その他	9:00 栄町 テレビ塔前広 場に集合
6	40 (両会計)	9:30~10:45 11:00~12:00 (昼食) 13:30~16:00	大同製鋼星崎工場 愛知製鋼知多工場 市内観光	南区大同町 知多郡上野町荒尾	製鋼, 圧延 製鋼, 圧延	9:00 栄町 テレビ塔前広 場に集合
7	48 (両会計)	10:30~12:30 (昼食) 13:00~14:00 14:30~15:30	*トヨタ自動車工業 *トヨタ車体 *豊田自動織機大府工場	挙母市大字下市場 刈谷市大字刈谷 刈谷市大字熊	自動車 自動車々体 鑄鉄品	9:20 栄町 テレビ塔前広 場に集合
8	50 (両会計)	11:00~12:40 (昼食) 12:50~14:20 14:30~16:00	*愛知工業 *日本電装 東海炉材	刈谷市重原 刈谷市大字刈谷 刈谷市大字刈谷	ダイカスト, ミシン, 編物機 電装品全般 耐火物一般	10:40 国鉄刈 谷駅前に集合
9	50 (両会計)	10:00~12:30 (昼食) 13:00~15:30	*東洋ベアリング製造 桑名工場 日立金属工業桑名工場	桑名市大字東方 桑名市大字大福	ボールベアリング, ローラーベアリング 可鍛鑄鉄製品	6:40 桑名駅 前に集合
10	50 (両会計)	10:10~11:40 (昼食) 11:50~14:00 14:30~16:00	三重火力発電所 石原産業 *日本板ガラス	四日市市 四日市市石原町 四日市市千歳町	非鉄金属精錬, 化学薬品 各種板ガラス	10:00 近鉄塩 浜駅前に集合

*印の工場は同業者の見学お断り, 該当者は申込まぬこと。

- 註 1) 見学には各班とも出来るだけバスを利用いたします。(第7班は大府一名古屋間のお帰りの切符, 第8~10班はそれぞれの駅までの往復切符を予め現地委員のもとで準備して前日までに見学申込者にお渡し致します。)
- 2) 見学希望の少ない班は中止することがあります。
- 3) 見学申込締切期日は厳守いたします。締切後の申込および申込のない見学は固くお断りいたします。
- 4) 見学申込の際は必ず見学費 300 円をお添え下さい。見学費の添えてない申込は無効となります。
- 5) 見学個所は現地の都合により多少変更する場合がありますので御了承下さい。
- 6) 見学定員は日本鉄鋼協会と日本金属学会との合同定員でありますのでお含み下さい。

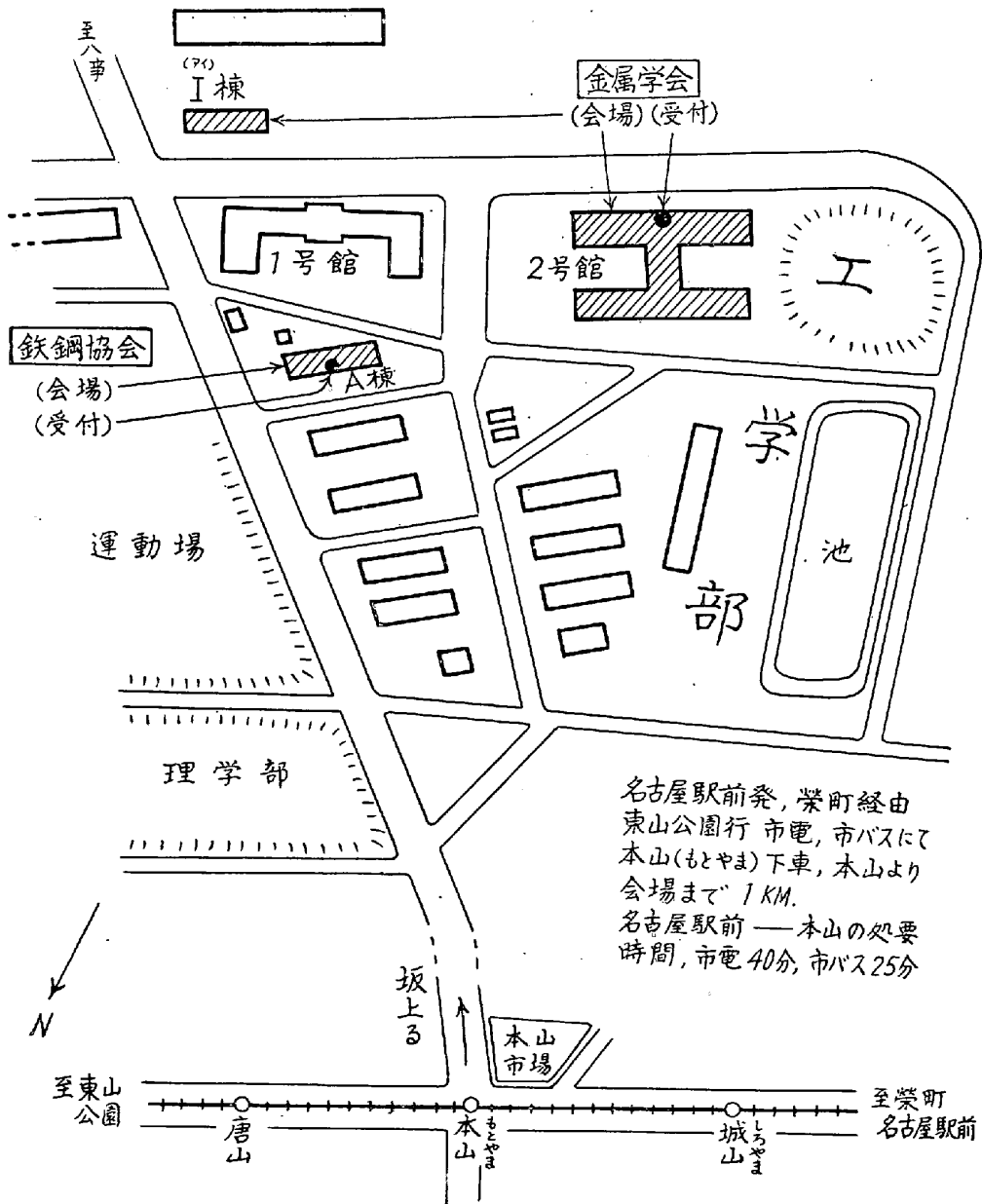
大会 実行 委員

〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃

塩 川 孝 信
室 善 助
渡 利 彦 四 郎
渡 瀬 常 吉
鹿 取 一 男
柳 沢 正 昭
茂 木 吉 次
荒 木 鶴 雄
中 野 幸 久
河 野 良 治 郎
花 井 優

静岡大学教授
愛知学芸大学教授
岐阜大学工学部講師
名城大学教授
名古屋工業技術試験所第二部長
名古屋工業技術試験所企画課長
愛知県工業指導所機械金属部長
名古屋市工業研究所長
名古屋市工業研究所機械部長
三重県金属試験場長
静岡県静岡工業試験場金属課長

講演会場 (名古屋大学工学部) 要図



日本鉄鋼協会第 56 回講演大会出席申込書

(1人1枚に限る。申込は必ず本型式によること)

会員別(明示のこと) 名誉, 維持, 賛助, 正, 学生

(ふりがな付)

氏 名

勤務先(連絡先所在地)

職 名(なるべく詳細にお書き下さい)

自 宅(通信先を自宅とする方に限りお書き下さい)

出席費 200円, 懇親会費 500円, 見学費 300円

計 円

送金方法 同時郵送(為替, 現金, 書留) 振替払込

(不要の文字はお消し下さい)

見 学(第1希望に○印, 以下希望順位をおつけ下さい)

班	希 望 順 位	班	希 望 順 位
1	(定員50)	6	(定員40)
2	(〃30)	7	(〃48)
3	(〃30)	8	(〃50)
4	(〃50)	9	(〃50)
5	(〃50)	10	(〃50)

.....切.....取.....線.....

日本鉄鋼協会昭和 33 年度秋期大会

旅館予約申込書

申込先: 名古屋市中村区広小路3の9 シナ忠内, 名古屋市実用旅館連盟

宿 泊 予 定	16日	宿泊	夕食付	翌朝朝食付	通信先(勤務先の場合は必ず勤務 先名を記入のこと)			
	17日	宿泊	夕食付	翌朝朝食付				
	18日	宿泊	夕食付	翌朝朝食付				
	19日	宿泊	夕食付	翌朝朝食付				
	20日	宿泊	夕食付	翌朝朝食付				
					氏 名			
級別		A	B	C	D	E	F	勤務先

◎ 不要の文字は必ずお消し下さい。

会 告 (II)

北陸支部秋季講演大会開催について

北陸支部では下記の通り秋季講演大会を開催することとなり、講演を募集しておりますので会員各位には奮って御申込下さい。

申 込 要 領	題目, 講演者, 所要時間, 幻燈使用の有無		
講演申込締切	昭和 33 年 9 月 20 日		
会 期	昭和 33 年 11 月 9 日	講 演 会	
	昭和 33 年 11 月 10 日	見 学 会	
会 場	富山大学工学部 (富山県高岡市古定塚)		
申 込 先	日本鉄鋼協会北陸支部 (富山県新湊市中伏木 214, 日本鋼管株式会社富山電気製鉄所内)		

塑性加工専門講演会講演募集

本年も例年の通り日本鉄鋼協会外 5 学協会共催の下に塑性加工専門講演会を開催いたします。講演御希望の方は下記要領により御申込下さい。

開 催 日	昭和 33 年 11 月 14 日, 15 日
会 場	未 定
講演申込締切	昭和 33 年 8 月 30 日
同 申 込 先	参加の各団体あて
前刷原稿締切	昭和 33 年 10 月 20 日
参 加 団 体	高分子学会, 精機学会, 日本金属学会, 塑性加工研究会, 日本鉄鋼協会, 日本機械学会
同 申 込 方 法	申込用紙は随意ですが“塑性加工専用講演会申込書”と題記し, 講演題目, 梗概, 所要時間, 幻燈の要否, 講演者ならびに連名者の氏名, 勤務先, 通信先, 所属学協会々員資格を記すこと。
前刷について	前刷は例年のごとくオフセット印刷を予定いたしておりますが, 原稿は講演申込者へあらためて日本機械学会より御執筆お願い致し原稿用紙も日本機械学会よりお送りいたします。

“鉄と鋼”論文執筆要領について

本年 6 月号より下記の如く論文の執筆要領を一部改めましたので御寄稿の際これによつて御執筆をお願い致します。

記

一論文が数報に亘る場合は原則として各報とも副題を設けその副題を本題とし, それにシノプシス (英和両文) および結言をつけ主題は副題の下に括弧を付して併記すること。

例: 焼入性におよぼす酸素の影響について

(鋼の焼入性に関する研究—Ⅱ)

なお同一主題による前報告を引用するときは必ずその報告の掲載された会誌の巻, 号, 年および頁範囲を参考文献として文末に記載すること。